

要介護高齢者や障害者の摂食嚥下障害への 基本的な対応フローチャート

Ver.2.2.1

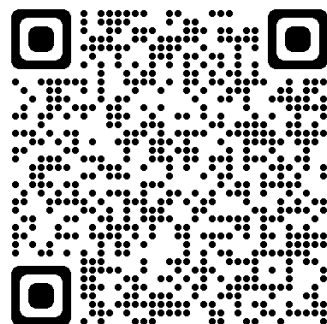
～福祉現場での安全な食支援を目指して～



令和8年5月

宮城県リハビリテーション支援センター

※宮城県リハビリテーション支援センターHP
の支援ツール・マニュアルの2. 支援ツール・
チェックリストのNo2に掲載しています。



URL:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/rehabili/rehashien3-1.html>

目次

はじめに	1
1-1 摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート	2
1-2 摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャートの説明	3
(1) 表1 “摂食嚥下障害を疑う症状”で該当項目をチェック	3
(2) 表2 “早急に対応を検討すべき症状”で該当項目をチェック	4
(3) 多職種で安全な食支援を検討・見直し	4
(4) “摂食嚥下障害を疑う症状”の変化を評価	5
(5) スクリーニング検査の実施及び総合的な評価	5
スクリーニング検査について	6
(参考)「食物による窒息事故防止のためのチェックシート」について	8
2-1 “食形態アップ”する場合の基本的な対応フローチャート	10
2-2 “食形態アップ”する場合の基本的な対応フローチャートの説明	11
(1) 表1 “摂食嚥下障害を疑う症状”で該当項目をチェック	11
(2) “食形態アップ”の可否を評価	12
(3) 1段階“食形態アップ”した食物1品を入れた食事を1食/日提供	12
(4) さらに量や摂取頻度を段階的に増やして提供	13
(5) 1段階“食形態アップ”した食物の量や摂取頻度等の調整	13
(6) 1段階“食形態アップ”した食事を3食/日提供	14
学会分類2021(食事)早見表	15
1段階“食形態アップ”の具体例	16

宮城県リハビリテーション支援センターでは、「要介護高齢者や障害者の摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート Ver.2.2.1」には、以下の2つのフローチャートを掲載していますので、ご活用ください。

- 1 「摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート」
福祉現場における摂食嚥下障害についての評価や対応の目安をまとめたものです。
- 2 「“食形態アップ”する場合の基本的な対応フローチャート」
福祉現場で食形態を上げる場合の対応の目安をまとめたものです。